



神奈川の風



平成28年8月31日号

校長 吉江 明洋

< 充実の秋に向けて二学期のスタート >

長い夏休みも終わってみればアツという間のような気がしつつ、今週から二学期がスタートして明日からは9月(長月)。

夏休み中は、幸いにも本校の生徒は大きな事故やケガ、病気の報告もなく8月29日(月)の始業式には無事に顔を合わせる事ができました。これは、先生方にとっても何より代え難い大きな喜びです。



特に今年の夏はリオデジャネイロでの夏季五輪で、日本選手団は過去最高となる41個のメダルを獲得して日本中が沸き立ちましたが、最後まで諦めずに戦うことの大切さや、挑戦し続ける勇気を教えられた気がします。皆さんはどのシーンが記憶に残ったでしょうか。



次回は、4年後2020年の東京五輪。皆さんは17歳～19歳となりますが、今回出場した体操男子の白井健三選手(横浜出身)は19歳ですし、水泳女子の池江璃花子選手は16歳。本校の生徒からも次回の五輪選手が生まれることを楽しみにしています。

さて、「勉強の秋」「スポーツの秋」「芸術の秋」と言われるように9月からは、日々の学習を充実させると共に、9月24日(土)体育祭・10月28日(金)紺碧祭と、全校の力を結集して取り組まなければならない大きな行事があり、特に3年生は各行事のリーダーとして例年のように活躍し、学校全体を盛り上げてほしいと願っています。

また、9月12日(月)13日(火)には二学期の定期テスト。3年生は11月7日(月)8日(火)に市学習状況調査(1・2年生は2月末)。11月半ばには定期テストがあり、行事と並行して学習にも集中しなければなりませんし12月には人生の節目ともいえる義務教育終了後の進路選択の時期となります。



二学期も一日一日を大切に過ごし、学習と行事に思い切り取り組み、充実の秋にすると共に、1・2年生に、「神奈川中学校の3年生はこうあるべき」との、上級生のすばらしい姿を見せて、下級生が引き継げる正しい伝統を残して欲しいと思います。

また、3年生だけでなく、全員でもう一度確認し、意識することは、「全員を仲間と認める」「仲間と協力する」「仲間を大切にすること」です。常に私が言い続けていることですが、特にこれからは、部活動でも2年生が活動の中心となり運営しなければなりませんし、1年生も全員が心を一つにして取り組まなければ成功しない中学校での大きな行事を初めて体験します。

日々の授業を大切にするとともに、学級活動でも、行事でも、部活動でも、生徒全員がこの3つの精神を心の底に意識して取り組めば、すばらしい自分と学校が創りあげられると思います。良き神奈川中学校となるよう二学期も、先生方と共に全員で集中の秋です！！